

E004	幼児の心理と相談 (b)		
英名科目名			
大学名	京都教育大学		
連絡先	教務課教務グループ TEL:075-644-8157		
担当教員	佐川 早希子 (幼児教育科)		
開講期間	授業日程 2021年 7月 4日 (日) 2021年 7月 11日 (日) 2021年 7月 18日 (日) 2021年 7月 25日 (日) 【 予備日 】 2021年 8月 1日 (日) 【 予備日 】は、暴風警報発令等により、授業休止となった場合の代替日となります。この日も含め出席できるよう、ご予約ください。なお、予備日の授業は、京都教育大学キャンパスで実施します。 授業時間 全日とも1～4講時 1講時 9時00分～10時30分 2講時 10時35分～12時05分 3講時 12時55分～14時25分 4講時 14時30分～16時00分		
開講形態	前期集中	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	
会場	キャンパスプラザ京都		
授業定員			
単位互換生定員	40	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	授業への取り組み (30%)、発表内容 (40%)、レポート (30%) 授業時間数の4分の3以上の出席がない場合 又は 終末試験を受験しない場合は、成績評価の対象としません。		
超過時の選考方法	卒業年次に近い学生を優先		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	【 自学自習についての情報 】 資料等の読解、発表の準備 【 注意 】 単位互換生の受講定員は、40名程度を想定しています。(希望者多数の場合は、卒業年次に近い学生を優先します。)		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			

対面とオンラインの並行実施ありません。
 また、オンライン授業を受講するためのパソコンやデータ通信に必要な環境は、受講者自身で用意してください。

講義スケジュール	
第01回 幼児理解と発達の理解 第02回 保育現場における幼児理解 第03回 保育の中で見られる幼児の葛藤やつまずきの理解 第04回 幼児同士のいざこざや仲間に入れない幼児の理解と対応 第05回 配慮・支援を要する幼児：発達のかたよりと支援 第06回 子育てに関わる現代的な課題 第07回 子育て支援の実際 第08回 教育相談の基礎的知識：カウンセリング理論 第09回 教育相談の基本 (1) 幼児の不応、虐待が疑われる幼児の事例等から 第10回 教育相談の基本 (2) 園・地域における専門家との連携 第11回 教育相談の基本 (3) プレゼンテーション 第12回 教育相談の実際 (1) 特別な配慮を必要とする幼児の事例から 第13回 教育相談の実際 (2) 保護者の子育てへの不安や葛藤 第14回 教育相談の実際 (3) プレゼンテーション 第15回 医療、福祉、心理等の専門機関との連携、まとめ 第16回 試験	
教科書	テキスト：小田豊・秋田喜代美『子どもの理解と保育・教育相談』みらい
参考書	参考書：必要に応じて配布する

講義概要・到達目標			
【 授業の概要 】 幼稚園教育要領の理解を基にして、幼稚園における幼児の生活及び遊びの実態に即して、幼児の発達及の過程で生じるつまずき、その要因を把握するための原理及び対応の方法について理解することを目的とする。幼児の発達の状況に即しつつ、個々の心理的特質や教育的課題を適切に捉え、支援するために必要な教育相談の基礎的知識・理論を身に付ける。 【 授業の到達目標 】 1. 幼児のつまずきを周りの幼児との関係やその他の背景から理解する。 2. 幼稚園における教育相談の意義と理論を理解し、保護者の心情と基礎的な対応の方法を理解する。 3. 幼児の発達の状況に即しつつ、個々の心理的特質や教育的課題を適切に捉え、支援するために必要な基礎的知識を理解する。 【 授業の形式 】 ・講義と演習 講義が中心となるが、知識を具体的な教育・保育場面や子どもの姿と結びつけて理解できるように、ビデオ映像の視聴や事例検討を行う。また、多様な視点で子どものことをとらえる活動として、自分自身の経験や考えをふり返るワークや他者の考えを知るための話し合い活動、グループ活動を取り入れる。 ・授業の全部又は一部をオンライン授業とする場合があります。なお、対面授業で実施した授業回はオンライン授業を実施しません (